



## プラウド南田辺

所在地：東住吉区南田辺 1 丁目 3 番 6

主用途：集合住宅（分譲）

事業者：野村不動産株式会社

設計者：清水建設株式会社

### 〔建築概要〕

延床面積：7530.88m<sup>2</sup>

階 数：地上 15 階、地下 0 階

構 造：鉄筋コンクリート造

完 了：平成 25 年 5 月

### 〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング : A

建築物の環境性能効率 (BEE) : 2.2



エントランス  
アプローチ外観

### ■コンセプト

『豊かな自然と暮らす～自然生態系配慮住宅の創出による快適な住環境づくり～』をコンセプトとし、

①季節の変化を享受できる空間づくり

②人と生き物が共存できるデザイン

③環境配慮の見える化

をテーマに、住宅価値の向上を目指した。

「CO<sub>2</sub>削減」、「省エネ対策」だけでなく、「みどりヒートアイランド対策」にも配慮し、バランスが良く、総合的で環境性能の高い建築物とした。

### ■配慮事項

・住戸は全戸南向き（連続バルコニー方式）とすることにより、住環境の向上を図り、共用部には中庭や渡り廊下などの半屋外空間を設け、通風や採光などの自然エネルギーを取り込みました。

・敷地南西角に緑あふれるプレイロットを設け、南北の二面の接道沿いにも豊かな緑地帯を設けました。また建物を敷地境界から離し、セットバック形状とすることで、周辺環境に与える影響に配慮しました。

・植栽を環境装置ととらえて、樹種を選定し、エントランスアプローチ、中庭、プレイロット、専用庭廻りにはシンボルとなる樹木を配置しました。

・太陽光発電を設置し、共用部の照明等に利用するとともに、発電量を表示することで、入居者の意識喚起を図りました。



全戸南向き住戸と豊かな緑地（南側外観）



太陽光発電装置（屋上設置）



南西角のプレイロットと道路際の植栽



## ブランズタワー南堀江

所在地：西区南堀江1丁目3番12

主用途：集合住宅

事業者：東急不動産株式会社、伊藤忠都市開発株式会社

設計者：(株)東急設計コンサルタント 大阪支店

### 〔建築概要〕

延床面積：24,432.19m<sup>2</sup>

階数：地上35階、地下一階

構造：HRC造

完了：平成26年2月

### 〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング：A

建築物の環境性能効率(BEE)：1.8

### 〔計画地の特徴〕

・計画地は、瀟洒で活気にあふれる街「堀江」に位置します。西に四ツ橋筋、東に阪神高速があり、鉄道の駅、ターミナルも近く都市型高層住宅に適した敷地環境です。

### 〔設計の手法・ポイント〕

・総合設計制度を活用し公開空地を計画、空間にゆとりと緑を確保したうえで、建物を高層化しました。

・南堀江のランドマークに相応しい風格と品格を備えた外観とすることを意図し、シンメトリーなデザインを採用しました。

・外観は、材木の街として栄えた地の記憶を継承し、シンプルでのびやかな線で構成し、垂直性を表現しました。また、東側外壁には壁面緑化を採用しまちに視覚的な緑の潤いをもたらすことを意識しました。

・エントランスは現在の堀江の街を意識し、ギャラリーをイメージしたガラス張りとし、まちなみとの調和を計りました。

・免震構造を採用し想定される地震に対して配慮した、安全な建物を目指しました。

・省エネ等級4を確保するなど、環境に配慮し「大阪市エコ住宅」の認定を取得しています。

・給湯器はエコジョーズを採用、また節水型トイレ(7L)、LED照明採用、エネルギー採用するなど住戸専有部にも環境への配慮を行っています。

・住戸専有部の開口部にはT-2以上のサッシを採用し遮音性能に関する配慮を行っています。

・非常時に備え、防災倉庫や自家発電機、太陽光発電パネル、雨水利用などを採用しています。

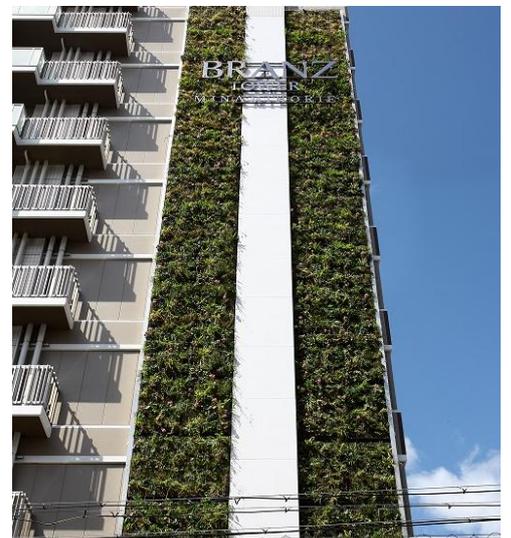
・ディスポーザーを採用し廃棄物処理に関して配慮しています。



南西方向より：まちなみとの調和を意識した外観



西側：エントランス、緑と水景の公開空地、既存歩道



東側外壁：街に潤いをもたらす壁面緑化